



# 上野 英一

## ひでかず

確かな未来子どもたちのために

第1号 2007年9月15日  
発行 兵庫県議会議員  
上野 英一 事務所  
〒679-2204 神崎郡福崎町西田原1253番地2F  
TEL/FAX 0790(22)6805  
E-mail ueno@kanzaki-gun.org  
ホームページ http://www.kanzaki-gun.org

### 議員一年生としての感想！

今までの小さな町役場では考えられないほど、先生・先生と持ち上げられる。また、議員控え室に懇切丁寧に当局的職員が説明に来る。それも議員の期数に応じて順番がある。職員も大変な労力だと思う。私などは机の上に資料を置いてもらって、わからない点を議員側から質問をする方が効率的だと思う。

結果、本会議では議案は右から左に可決されていく。県政史上、否決はもちろん修正案もないのが理解できる。何も否決とか修正案を望んでいけるのではないが、知事・行政当局の力が圧倒的に上まわっているように感じる。

代表・一般質問は、それぞれの議員の調査・発言内容もしくは話術も達者であるが、

一問一答ではないのでどうしても一方通行になっているように思える。しかも質問内容は事前に当局に提出するので卒のない答弁が返ってくる。それと比較すると、常任委員会や政務調査会などでのやり取りは、力が入るし生の答弁が返ってくるので緊張感を感じる。

いづれにしても各議員の代表・一般質問を聞いていて、自分も負けないようにしなければと身の引き締まるものを感じた。また24人の新人議員の勉強会と懇親会を持ったが、それぞれの議員の経歴や活動歴には敬服する。とにかく議員として活発な議論と県政の発展、県民生活の向上に決意を新たにされた初議会でした。

このたびは、神崎郡の皆さまの力強いご支援で、兵庫県議会に送っていただきました。そして6月11日より県議会議員としてスタートを切り、第1号として、6月議会から9月議会にかけての県政を報告させていただきます。

### 政治の流れ・変化を感じる6月議会

#### ▼議会第1日（6月15日）

##### Ⅰ 井戸知事のあいさつ

(1)元氣な兵庫づくり (2)生活の質の向上 (3)交流人口の拡大 (4)家庭と地域の再構築そして、厳しい財政状況、行財政構造改革本部の立ち上げ（4月）、財政再建の決意が述べられました。県民だよりひょうご5月号では、震災復興の全体事業費16兆3千億円の内、兵庫県負担額2兆3千

億円ののために1兆3千億円の県債の発行（借金）を行った。この借金の返済のために実質公債費比率（財政の健全化を示す指標）が、平成18年度19.6%（全国ワースト3位）となり財政悪化が懸念されている。さらに7月28日の神戸新聞では、一般事業費3割削減職員3年間で1,200人削減と報じています。

#### Ⅱ 議長・副議長選挙

今回の選挙では、多くの地域で自民党古参議員が落選。新人議員24人が誕生し、兵庫県議会ですべて自民党が単独過半数を割り込みました。第2会派の民主党・県民連合がポストをしかも初の女性副議長を誕生させるか非常に緊迫した数日間となりました。民主的な議会運営として多くの地方議会でも、第2会派が副議長を務めています。しかし結果的には、47票対45票で豊岡市選出の小林喜文氏（3期）、議長は龍野市選出の山口信行氏（5期）となりました。

会派別議員数は、自民党45人、民主党・県民連合21人、公明党・県民会議13人（以上交渉会派）、共産党5人、県民クラブ2人、みどりの風2人、無所属4人、計92人です。交渉会派とは兵庫県議会で6人以上で、議会運営委員会に参加ができる会派を指します。議会運営委員会とは、

名前の通り各定例議会の開催日、議案等の取り扱い等々議会運営そのものを決める委員会です。

#### Ⅲ その他

- 会期 6月15日から29日まで（15日間）
- 議会運営委員会委員の選出
- 議席の決定（上野・29番）
- 会議録署名議員の指名

#### ▼議会第2日（6月20日）

- (1)常任委員会の委員並びに正副委員長の選任（上野・建設常任委員会）
- (2)少子化調査特別委員会の設置
- (3)兵庫県競馬場組合議会議員の選挙
- (4)第58号、74号議案知事提案説明
- (5)第75号、77号議案監査委員の選任、公安委員の任命、収用委員会の予備委員の任命の同意を求める件……簡易採決
- (6)委任専決処分（知事が時間的な理由等により地方自治法の規定に基づき事案を処理し、事後に議会に報告すること）2件

#### ▼議会第3日（6月25日）

会派代表質問 森脇（自民）、吉本（民・県民連合）、橋（公・県民会議）議員

#### ▼議会第4・5日

（6月26・27日）  
一般質問（自民6人・民3人・公2人・共1人 計12人）

▼議会第6日（6月29日）

議案の起立採決

- 第64号 兵庫県営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例制定の件
- 第65号 兵庫県警察本部の組織に関する条例等の一部を改正する条例制定の件
- 第67号 兵庫県道路公社が遠坂トンネル有料道路他3路線の料金（割引）の規定の一部を変更することについて同意する件
- 第68号 出訴の件（県営住宅家賃滞納の裁判所への訴え）
- 第71号 一般国道178号（東浜居組道路）道路改築事業（仮称）県境トンネル建設工事請負契約変更の件
- 第58号 兵庫県条例の一部を改正する条例制定の件
- 第59号 選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定の件
- 第60号 職員の大学院派遣研修費用の償還に関する条例制定の件
- 第61号 恩給条例等の一部を改正する条例制定の件
- 第62号 使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例制定の件
- 第63号 都市計画法施工条例及び知事の権限に属する事

務に係る事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例制定の件

- 第66号 兵庫県道路公社が播但有料道路（2期）の工事予算を変更することに同意する件（福崎北インターから花田料金所までのETC・ノンストップゲート化H21完成）
- 第69号 抗インフルエンザウイルス薬取得の件
- 第70号 床上浸水対策特別緊急事業千種川水系千種川用地取得の件
- 第72号 総合リハ・小児リハ病棟等建築工事請負契約締結の件
- 第73号 兵庫県立氷上高等学校特別教室棟その他建築工事請負契約締結の件
- 第74号 公の施設の指定管理者指定の件（兵庫県立丹波並木道中央公園）

起立採決と簡易裁決のちがい？……採決に際して、反対討論のある議案

左記の意見書が採決されました。

- (1) 暴力団と銃器犯罪の根絶を求める意見書
- (2) 年金記録問題における被害者の救済と年金業務の是正の早期実現を求める意見書
- (3) 実効ある地球温暖化対策を求める意見書

東奔西走

〔6月〕

- 11日 県会議員としてスタート
- 12日 有機無農薬の生産者の会及び農政局等
- 13日 中播磨県民局地域政策懇話会（H19中播磨県民局事業説明）
- 24日 第1回神崎郡消防操法大会（大河内中学校）〔7月〕
- 8日 福崎町水防訓練（南田原 長目）
- 13日 『社会を明るくする運動』神崎郡住民大会（市川町文化センター）
- 17日 建設常任委員会
- 20日 福崎町商工会青年部との交流会
- 21日 『学童保育キッズ広場 ひまわり』落成法要竣工式（福崎町）
- 25日 警察常任委員会（福崎警察署）
- 26日 市町村職員年金者連盟 神崎支部総会（神崎農村環境改善センター）
- 27日 播磨中部高原森林基幹林道推進協議会総会（いこいの村はりま）
- 28日 福崎町議員要望
- 28日 J R姫新線輸送改善事業着工記念式典（龍野経済交流会館）
- 30日 県道六粟三木線建設促進地元要望
- 31日 建設常任委員会但馬・丹波県民局管内視察

●つばやき●  
とにかく広い管内だし平成16年台風による災害復旧事業、あるいは国道9号線関係大型プロジェクト事業を含めてハード事業の多さに感心した。また、すでに完成をしている道路・トンネル、砂防、急傾斜地事業などかなりの土木事業が地域経済を支えているのかも知れない。また、丹波地方はやたらと大型公園がこれまた多くある。兵庫県財政が苦しいのは本当！

- 〔8月〕
- 4日 民俗学の夕べ（福崎町 鈴の森神社）



- 5日 山桃忌（福崎町）
- 8日 政務調査会（県庁）
- 9日 播但基幹林道開設促進協議会総会（朝来市みのり館）
- 13日 県道立会い（岩屋生野線）
- 17日 建設常任委員会
- 18日 ひまわり荘夏祭り

- 19日 大河内高原ロードレース大会
- 23日 中播磨地域づくり懇話会（知事との懇談会）
- 24日 議会運営委員会 香翠寮夏祭り
- 26日 神崎郡少年剣道大会（市川町スポーツセンター）
- 28日 県営ほ場整備事業現地視察（福崎町西治地区）
- 29日 兵庫県茶業振興大会（神崎農村環境改善センター）
- 30日 福崎農業改良普及センター 交流会
- 〔9月〕
- 2日 西播磨地域合同防災訓練（上郡町光都）



- 8日 いちかわ園ふれあい感謝のついで
- 10日 平成19年度当初予算編成に対する重要政策提言・議会改革調査検討委員会
- 11日 建設常任委員会
- 11日 建設常任委員会 中・西播磨県民局管内視察
- 14日 議会運営委員会・建設常任委員会

# 平成19年度中播磨県民局ハード事業予定箇所表（神崎郡内）

## ●県土整備部

道路補修事業	橋梁補修	神河町	国道312号	新神崎橋	H18～19	工事L = 61m
	橋梁補修	福崎町	国道312号	神崎橋	H18～19	工事L = 157.4m
特定交通安全対策	歩道整備	市川町	国道312号	西田中	H8～	工事L = 300m
	道路改良	福崎町	県道三木穴粟線	大貫	H13～	工事L = 560m
	歩道整備	神河町	国道312号	福本	H19～	用地・補償
緊急地方道路整備	道路改良	神河町	県道岩屋生野線	大畑	H15～	設計・測量、工事L = 460m
	道路改良	神河町	県道長谷市川線	大河	H19～	設計・測量、工事L = 55m
河川	流域防災	市川町	振古川		S55～	測量・設計
通常砂防事業		福崎町	井津ノ奥川	田口	H19～	測量・試験
		神河町	亀岩川	根宇野	H17～	工事H = 10.5m
		神河町	志でが谷川	根宇野	H18～	補償、工事H = 8.0m
		神河町	小谷川	大山	H18～	測定・用地・補償
合併支援道路整備	道路改良	神河町	県道長谷市川線	寺前	H17～26	
地域生活道路整備	道路改良	市川町	県道前之庄市川線	甘地	H18～22	
都市近郊道路整備	道路改良	市川町	県道長谷市川線	沢	H19～26	
	道路改良	市川町	県道八千代市川線	下牛尾	H19～26	
	道路改良	福崎町	県道甘地福崎線	山崎	H19～26	

## ●農林水産部

里山ふれあい森づくり	神河町		山田新規	森林整備・遊歩道等
復旧治山事業	神河町		岩屋継続	床固め工、護岸工
水源流域地域保全事業	神河町		根宇野継続	谷止め工、森林整備
奥地保安林保全緊急対策事業	神河町		吉富継続	森林整備
	神河町		大山継続	谷止め工、森林整備
保安林改良事業	神河町		越知新規	森林整備
	神河町		猪篠新規	森林整備
	神河町		南小田新規	森林整備
	神河町		長小谷新規	森林整備
	神河町		川上新規	森林整備
	神河町		岩屋新規	森林整備
	神河町		東柏尾新規	森林整備
保育事業	神河町		南小田新規	森林整備
	市川町		上牛尾新規	森林整備
	福崎町		東田原新規	森林整備
	神河町		岩屋継続	安全対策
ふるさと水と土ふれあい事業	神河町		新野新規	水車6基他
ため池整備事業	市川町	御船奥山池	小畑継続	付帯工1.0式
	市川町	大野池	上瀬加継続	堤帯工L = 88m
	福崎町	尾池	高橋継続	堤帯工L = 193m
	福崎町	北浦谷奥池	東田原新規	実施設計1.0式

◎県民交流広場事業  
小学校区単位で、地域の歴

H19年3月末加入状況  

神河町	66%
福崎町	53%
市川町	63%
姫路市	87%

◎兵庫県住宅再建共済制度の加入促進

●ホームページ作成・運営  
ガイドブックの作成  
シンボルマーク募集  
ラッピング列車の運行等々

◎「銀の馬車道ネットワーク協議会」事業の推進

代表的なソフト事業

【6月議会】  

9月25日	定例会初日
28日	定例会第2日
10月1日	定例会第3日 (代表質問)
2日	一般質問(上野初質問)
3日	定例会第4日 (一般質問)
4日	定例会第5日 (一般質問)
5日	常任委員会
9日	定例会最終日

史や文化等を生かした特色ある地域づくり活動に対する交付金

●1小学校区あたり 整備費1,000万円(備品購入の場合<sup>1</sup>) 活動費300万円

●H16～18年度の事業実施地区 姫路市12地区 神河町4地区 市川町2地区

◎幼稚園、保育所における環境学習の推進

●ひょうごっこグリーンガーデン実践事業  
●グリーンサポートクラブ推進事業

◎廃食料リサイクルモデルの構築

●姫路学園BDF精製装置(廃油からバイオディーゼセル燃料)への助成…地球温暖化防止と障害者の自立支援  
●廃食料油の回収・精製・公用車等のデモ走行(神河・市川町と中播グリーンセンターによる廃食料油の回収)

◎地域医療の確保

●医師確保対策の推進  
中播磨圏域地域リハビリテーションの推進

◎銀の馬車道を活用したツーリズム振興

●銀の馬車道バスツアーの支援  
生野銀山、神崎農村公園

ヨードルの森、リフレックスパーク市川  
生野銀山、グリーンエコー笠形

●グリーンエコー笠形、生野銀山  
日本玩具博物館、もちむぎのやかた、口銀谷、生野銀山

●集客・交流イベントの支援(郡内各商工会)  
●観光ボランティアガイド団体の育成支援(福崎町辻川界隈、神河町砥峰高原)

◎全国菓子大博覧会に併せた特産品等のPR

●特産品常設展示コーナーの設置支援・特産品等のPRパンフレットの作成

◎MEMS(マイクロ・エレクトロニクス)・メカニカル・システム)技術を利用した技術開発等支援事業

●MEMS技術設計研修会の開催・MEMS技術を利用した新製品開発等助成事業への支援

◎「農」をくらしに生かすしくみづくり

●中播磨産地地消推進協議会の設立  
●「ふるさと料理」の普及  
「播磨ふるさと」の美味いもの100選」伝承者の養成・登録・普及啓発実践  
冊子「播磨美味いものレ

シビ100選」の発行  
美味いものレシビを活用したセットメニューの開発・活用  
小学校との連携による食育の推進

●「ふるさと料理」を生かした「名物料理」の実現(姫路おでん)

◎「銀の馬車道馬宿り」推進モデル事業

●地域づくり活動への支援  
ハード系：地域資源の整備  
及び沿道の植栽等  
ソフト系：伝統文化等の保全、イベント、ボランティアガイドの活動支援  
特産品づくり等  
ワークショップの開催(福崎町・市川町 6～8月)

◎馬宿り整備例

●神河町 川上 そば交流庵  
越知谷 地域交流センター  
新野 水車の復活とバ  
イカモの保全  
川上・為信 柵田の景観整備

◎市川町 川辺・甘地

ちよつと一休み・馬の水のみ場等の交流施設  
福崎町 千束用水路  
親水とピオトープ整備  
姫ヶ池  
銀の馬車道沿道整備

◎農地・水・環境保全向上対策(共同活動)H19～23年度

●農地農業用施設の適切な保全(例：草刈、泥上げ)  
交付金：  
水田44000円/10<sup>ルア</sup>  
畑28000円/10<sup>ルア</sup>

◎生態系保全、景観保全

(例：動植物の調査、景観植物の植栽)  
神河町 32地区573<sup>ハル</sup>  
市川町 14地区200<sup>ハル</sup>  
福崎町 18地区398<sup>ハル</sup>

◎小学校における環境体験事業の実施

●環境体験事業推進校の指定  
神河町立越知谷小、南小田小、市川町立小畑小、福崎町立八千種小

◎学校教育における食育の推進

●学校での実践：給食(弁当)の時間・家庭科や保健体育等の各教科・道徳・総合学習の時間で実施  
●家庭での実践：生き物に対する畏敬の念、感謝の心  
●教育事務所、各市町で「食育推進会議」の設置  
●「食に関する教育研究会」の開催(教職員対象)：  
H19年7月5日 神河町立長谷小学校

◎特別支援教育の推進

●法の改正による変更  
盲学校、聾学校、養護学校(知的障害、肢体不自由、

病弱)：特別支援学校  
障害児教育：特別支援教育  
県立盲学校、県立聾学校及び養護学校：県立特別支援学校  
障害児学級・特殊学級：特別支援学級  
《具体的な内容》  
校内支援体制づくり  
校内委員会の設置：  
ニーズに応じた支援体制の確立  
特別支援コーディネーターの設置：  
関係機関との連絡調整、保護者との連絡窓口、校内委員会の推進役  
個別支援計画の作成：  
ニーズに応じた指導目標や内容、方法等  
LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥・多動性障害)等に関する相談、支援  
県立特別教育支援センターに「ひょうご学習障害相談室」を設置  
ひょうご専門家チームから相談員を派遣  
盲・聾・養護学校から特別支援学校へ：地域の特別支援教育のセンター的な役割

教職員の専門性の向上  
特別支援教育の理解啓発  
特別支援コーディネーターの養成  
研修体制の整備